科目ナンバリング	G-LAS00 80013 LJ44						
授業科目名 <英訳>	キャリア・アントレプレナーシップ論 Career Entrepreneurship			担当者所属 職名・氏名	成長戦略本部 特定准教授 松行　輝昌 成長戦略本部 特任准教授 新村　和大		
群	大学院共通科目群			分野(分類)	社会適合	使用言語	日本語
旧群		単位数	1単位	時間数	15時間	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2026・ 前期集中	曜時限	集中 8月6日　2, 3, 4, 5限、 8月7日　2, 3, 4, 5限	配当学年	大学院生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

「アントレプレナーシップ（起業家精神）は、単に起業することを指すのではなく、イノベーションを生み出すために不可欠な資質である。

イノベーションを実現するには、新しいアイデアが普及し、人々の生活を変え、経済的な価値を創出することが求められる。このプロセスを主導するのがアントレプレナー（起業家）である。特に、テクノロジー主導型の企業やディープテック研究開発型企業の創業者・経営陣・投資家には、専門的な知識や経験が不可欠であり、米国ではPh.D.（博士号）がその専門性を示す指標の一つとされている。

大学院に進学することで、自ら起業する道や、スタートアップ企業への就職といったキャリアの選択肢が広がる。これは、大学院教育の大きな魅力の一つである。日本においても、大学院以降の研究経験がキャリア形成の新たな道を開くという認識が広く共有されることが重要である。

また、「インクルージョン」や「ダイバーシティ」といった概念のもと、それぞれの個性を最大限に活かし、他者と異なる視点や価値観を持つことが尊重される社会の実現が求められている。 これは、単に個人の成長にとどまらず、キャリア形成においても重要な考え方となっている。人と違うことに挑戦することが、社会的に受け入れられ、積極的に評価される環境を整えることが不可欠である。

本授業では、多様な分野で活躍するアントレプレナー（起業家）を講師として招き、それぞれがどのように独自のキャリアを築いてきたのかを学ぶ。 キャリア形成に関する基本的な知識や考え方を理解するとともに、自身のキャリアを多面的な視点から整理し、今後の方向性を考える機会とする。

[到達目標]

・キャリア形成に関する基本的な知識や考え方を理解できている。
・講義や討議の内容を理解し、自身の将来のあり方に引き付け解釈できている。
・本授業を通じて、将来のキャリア志向を意識し、整理できている。

[授業計画と内容]

本授業は、夏期休暇中に2日間の集中講義として開講される。各回で、以下のテーマに沿ったアントプレナーを招き、ゲスト講演を行う。なお、ゲストの都合により、テーマが入れ替わることがある。テーマ・登壇者等変更の場合は受講登録者に事前に通知する。

1日目
２限「イントロダクション」新村
３限「アントレプレナーのキャリア概論」
４限「ディープテック分野のアントレプレナーシップ」

キャリア・アントレプレナーシップ論(2)へ続く↓↓↓

キャリア・アントレプレナーシップ論(2)

５限「アート・クリエイティブ分野のアントレプレナーシップ」

2日目
２限「ソーシャル・アントレプレナーシップ」
３限「スタートアップの国際展開」
４限「スタートアップから大企業への成長」
５限「まとめとフィードバック」　松行、新村

参考として、過去の登壇者は以下の通りである（肩書は当時のもの。登壇順）

2024年度
志水 雄一郎 氏(フォースタートアップス㈱ 代表取締役社長)/ 長尾 昂 氏(京都フュージョニアリング㈱ 共同創業者 兼 取締役会長) / 渡部 カンコロンゴ 清花 氏(特定非営利活動法人WELgee 代表理事) / 尹 祐根 氏(SMC㈱ 技術本部 部長)/ 仲 暁子(ウォンテッドリー㈱ 代表取締役社長) / 辻 庸介 氏(㈱マネーフォワード 代表取締役社長CEO)

2025年度
近藤 麻理恵 氏(㈱KMJ 創業者)/ 下山 明彦 氏(㈱Senjin Holdings代表取締役)/ 井上 裕太 氏(Kepler㈱ 取締役COO、㈱KESIKI Co-founder amp Executive Director)/ 平田 麻莉 氏 ((一社)プロフェッショナル・パラレルキャリア・フリーランス協会 代表理事) / 徳重 徹 氏(TerraDrone㈱ 代表取締役社長) / 小林 正忠 氏(楽天グループ㈱ 常務執行役員)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

授業への参加状況、レポート、講義内における討論などをもとに総合的に評価する。

[教科書]

必要に応じて講義内容に沿った資料を配布する。

[参考書等]

（参考書）
必要に応じて適宜指示する。

（関連ＵＲＬ）

https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/ims/(**成長戦略本部のアントレプレナーシップ人材育成プログラム、セミナー等の情報、起業相談等については下記URLを参照すること。)**

[授業外学修（予習・復習）等]

必要に応じて適宜指示する。

[その他（オフィスアワー等）]

講義に関する質問等は以下のメールアドレスで受け付ける。
ims@saci.kyoto-u.ac.jp

[主要授業科目（学部・学科名）]